

足利労働基準監督署管内  
各 労働災害防止団体長 殿

足利労働基準監督署長

労働災害防止対策の推進について（要請）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、労働災害防止対策の運営、とりわけ労働災害防止並びに健康確保対策の推進の特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度は第 14 次労働災害防止計画の 4 年目であります。本年の足利労働基準監督署の行政目標として、死亡労働災害ゼロを継続すること及び休業 4 日以上之死傷者数を令和 4 年の 136 件より減少させることを掲げています。

しかし、足利労働基準監督署管内における新型コロナウイルス感染症による労働災害を除く令和 7 年の休業 4 日以上労働災害発生件数は 175 件と、令和 6 年と比較して 16 件、令和 4 年と比較して 39 件の増加となっており、令和 5 年より 3 年連続の増加となっております。その中でも「転倒」や「動作の反動・無理な動作」といった「行動災害」は 68 件と全体の約 4 割を占めており、高い割合を占めています。

令和 8 年 4 月末現在における労働災害は 33 件となっており、前年同期と比較して 14 件減少している一方、「転倒」による災害は 18 件と半数以上を占めており、前年同時期と比較しても 6 件増加となっております。

労働災害の減少のためには、行動災害の防止対策の推進が肝要であり、特に重点的な対策の推進が重要であるといえます。

つきましては、貴職におかれましても、労働災害防止対策の推進に御賛同いただき、傘下会員事業者に対し、別添リーフレット等を活用していただき広く御周知いただくとともに、団体を挙げてお取り組みいただきますようお願い申し上げます。

